

M★WALK  
山之口地区  
コース  
12

# やごろうどん ウォークコース

「弥五郎どん」は古代、南九州に住んでいた隼人族の首領だったともいわれている巨人です。地域のシンボルともなっている弥五郎どん。ゆかりの神社などを巡るコースです。



### やごろうどんウォークコース

- 総距離 **5.0km**
- 時間目安 **1時間15分**
- 消費カロリー **264.6kcal**
- おにぎり **1.6個分**



### コース説明

的野農村公園をスタート。弥五郎どん伝説の残る野正八幡宮に参拝し、あじさい公園、兼重神社、南方神社と歩きます。脚に自信のある人は、あじさい公園の展望台まで登ってみましょう。都城盆地を見渡す絶景が待っています。ゴールの「弥五郎どんの館」では、実物大の弥五郎どんのレプリカなどの展示を鑑賞してみましょう。

### 1 的野正八幡宮



弥五郎どん伝説が残る。神仏習合の八幡神社で、御神幸祭と放生会が一体となって、「弥五郎どん祭り」が行われます。



刀傷のある石塔があり、「腹切っどん」と呼ばれる。南北朝時代、この一帯を領していた肝付兼重の身代わりになって割腹した武将の墓と伝えられています。



**ゴール**  
弥五郎どんの館  
ウォーキング距離 約5.0km  
カロリー/時間 264.6kcal消費 / 約75分



ウォーキングコース

歩こう！  
都城市内15コース

やごろうどんウォークコース(山之口地区)

## 地域の魅力、再発見!

### 人形の館 (山之口麓文弥節人形浄瑠璃資料館)



参勤交代の際、山之口麓の武士たちが大阪で人気の岡本文弥の古浄瑠璃を持ち帰ったといわれ、地元の人々が伝承しています。人形の一人遣いや素朴な姿の人形など当時のままの芸態が特徴。「人形の館」では年4回の定期公演も行っています。

### 島津寒天工場跡



幕末、薩摩藩が財政立て直しの一つとして、寒天工場を造設。山之口町永野に窯跡が残っています。製造した寒天は中国やロシアに密輸したといわれます。

### 弥五郎どん祭り



11月3日、的野正八幡宮から、約4mの弥五郎どんを先頭に御神幸行列が行われる。弥五郎どんに触れると病気をしないといわれ、多くの人々が訪れます。

### その他の立ち寄りスポット

#### 青井岳荘



「全国とろみの湯ベスト10」に選ばれた温泉は、入浴後はお肌がスベスベに。自然に囲まれ秋には紅葉が見頃です。近くには夏季オープンのキャンプ場も。

### ウォーキング コラム 9

## ストレスによる疲れを ためないためには?

### 日々蓄積されるストレスや疲れに注意

ストレスはたまればたまるほど解消するのが難しくなります。大切なのは、そうなる前に自分のストレス状態に気づくこと。「疲れたな」「ストレスがたまっているな」と感じた時は無理に頑張り続けたりせず、早めに対処することが肝心です。目標は1日のストレスや疲れをその日のうちに解消してしまうこと。「1日決算主義」を心がけましょう。

